

2020年度 授業計画（シラバス）

授業科目	基礎看護学実習Ⅱ	分野	専門分野Ⅰ	単位数	2	時間数	90	開講	後期
目的	患者に必要な看護を計画し実施・評価することによって、看護診断プロセスを用いた看護過程展開の基礎を習得する。								
目標	1. データベースに基づき、スクリーニングできる。								
	2. 患者の病態・症状・診断・治療を理解できる。								
	3. 看護診断プロセスを用いて、看護問題を明らかにできる。								
	4. 問題ごとに適切な看護の目標を設定できる。								
	5. 患者に適した具体的な看護介入を立案できる。								
	6. 患者の反応を確認しながら、安全、安楽、自立に配慮して看護を実施できる。								
	7. 実施した看護の結果をもとに、看護計画の評価ができる。								
	8. 評価に基づいて看護計画を修正できる。								
履修資格	*履修ガイドの半田常滑看護専門学校細則 第9条（履修の条件）参照								
教科書、参考書等	系統看護学講座 基礎看護技術Ⅰ, 医学書院, 2019. 系統看護学講座 基礎看護技術Ⅱ, 医学書院, 2019. 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術, 医学書院, 2018. NANDA-I 看護診断-定義と分類 原書第11版, 2018-2020, 医学書院, 2018. 看護過程に沿った対症看護, 病態生理と看護のポイント, 学研メディカル秀潤社, 2019.								
評価方法	担当教員と指導者の協議の上で到達度を総合的に評価する。 指定の記録及びレポート提出も必須である。 総合評価はA・B・C・Dとし、Dは不合格となり単位の修得はできない。								
履修上の注意点	この実習の単位を修得していない場合、専門分野Ⅱ及び統合分野の臨地実習は履修できない。 実習オリエンテーションには、半田常滑看護専門学校webサイト（在校生専用ページ）から基礎看護学実習Ⅱの『実習要項、記録用紙、データベース、実習行動計画及び振り返り、実習の反省』をプリントアウトし持参する。								